

第6回 江山地区義務教育学校設立準備委員会（教育環境整備部会）概要について

1 日 時 令和元年5月28日（火） 19時 ～ 21時

2 会 場 江山人権福祉センター

3 出席者 【委員】教育環境整備部会員11名
【教育委員会事務局（教育総務課）】職員2名

4 報 告

（1）仮設校舎について

美和小校長より、仮設校舎について、教室配置計画図面・仮設校舎設置イメージ図をもとに、次のとおり報告を受けた。

昨年11月の準備委員会で決定した「仮設校舎に必要な教室案」をもとに学校で具体的な検討を行った。「なるべくグラウンドを広く利用できるような設置にしてほしい」といったご意見があったため、仮設校舎設置について2棟並列のほか、3棟並列、L字型検討を行った。子どもの安全確保・生徒指導など学校運営面と、グラウンド面積の確保等を熟慮した結果、1棟で教室を対面に配置するような方法を採用することにした。「仮設校舎に必要な教室案」は全て盛り込み、普通教室も広くとるようにした。また、音の対策として、音楽室と8年生・9年生の教室を仮設校舎の両サイドに寄せて配置した。仮設校舎の建設については、市議会6月定例会での議決を経た後に、事業が着手され、8月に業者が決定し、9月頃から工事が始まる見通しであると教育委員会より伺っている。

（主な意見）

- ・仮設校舎設置中にグラウンドが狭くなることで、児童生徒の運動能力面に影響が出ないか不安である。
- ・仮設校舎設置中は、中学校のグラウンドを利用して部活動が行われると思うが、水はけが特に悪いので、対応を検討してほしい。
- ・スポ少について、近隣の夜間照明のあるグラウンドで活動できないか検討してはどうか。
- ・教室が対面に配置されることで、児童生徒が他の教室に目が行きがちになることが懸念される。集中して学習ができるよう、廊下側の窓に何らかの工夫を施すなど検討してほしい。

5 議 事

（1）校章について

新たな義務教育学校の校章を広く募集することを決定し、募集要項等について、他の義務教育学校の事例を踏まえながら協議を行った。募集要項・応募用紙について、次回の準備委員会に提案することとした。

(2) 校歌について

新たな義務教育学校の校歌について検討を行い、歌詞等の募集を行っても選考が難しいことから、募集は行わず以下の3つの選択肢をベースに検討することとした。

- ①「江山中学校校歌」を校歌とする。
- ②江山中校区のオリジナルソング「輝く明日へ」を校歌とする。
- ③作詞・作曲を特定の方に依頼し、それを校歌とする。

校歌決定にあたっては、3つの選択肢について、江山中校区の3校の小中学生に6月中にアンケートを採り、その結果を受けて決定していく方向とし、アンケート内容を含め、準備委員会に諮ることとした。

次回の準備委員会において、それぞれの楽曲を実際に聴いて確認することとした。

新たな義務教育学校の校歌として流用するにあたっては、作詞者・作曲者に承諾を得ることとした。

(3) 義務教育学校設立準備事業費予算について

学校名・校章・校歌が新しくなることで生じる備品等整備費用への助成、校名募集等にかかる費用の助成について、市の予算額と概算費用の内訳を確認し、支出計画を次回の準備委員会に諮ることとした。

(4) 校名選定による応募者の副賞について

他の義務教育学校の事例も踏まえながら、副賞について検討した。校名採用者全員に贈呈することとし、具体的な副賞の内容、贈呈方法を含め、次回の準備委員会に諮ることとした。

5 その他

- ・次回の部会を、7月1日（月）19：00～20：30 江山人権福祉センターで開催。